

中日磁気歯科臨床研究会

The Chinese-Japanese Workshop on Magnetic Dentistry

2018 日中フォーラム in FUKUOKA 開催

11月15日、ヒルトン福岡シーホークにて、磁性アタッチメント臨床研究に関する日中フォーラムを開催しました。

このイベントは中国商社の日進歯科材料と愛知製鋼による共催イベントで、日本、中国の歯科治療における磁性アタッチメントの研究会として、今回で8回目と歴史のある研究会となっております。

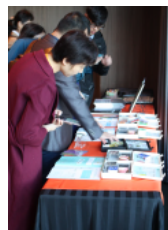
参加者は、中国でマグフィット®を使用している約30名の先生方で、多くの方が磁性アタッチメントを治療法として導入している若い先生でした。

会議では、大阪大学大学院特任教授の前田芳信先生、および地元福岡県久留米市で開業の小坪義博先生に特別講演をしていただき、さらには中国の著名な北京大学附属口腔医院主任の佟先生、北京中医薬大学附属口腔医院主任の牛先生、首都医科大学附属口腔医院副主任の董先生からも講演をしていただきました。

磁性アタッチメントを中心とした講演内容でしたが、質疑はその他の歯科補綴治療にまで広がり、活発な議論が行なわれました。今後、磁性アタッチメントをより有効に使うための多くの情報をご提供できたイベントとなり、大盛況のうちに終了しました。



講演が行われている様子



ポスター説明、マグフィット製品展示の様子と集合写真